



令和2年度 大牟田市市政功労表彰者

令和2年11月6日、「令和2年度大牟田市市政功労者表彰式」を開催しました。

この表彰は、長年にわたり市政の発展のため、地方自治、社会福祉、教育文化スポーツといった各分野において、多大なるご貢献をされた方や多年自ら進んで社会奉仕活動に献身された方などに行っているものです。今年度は、44人が受賞されました。

【地方自治功労】

固定資産評価審査委員会委員

平橋 幸生さん

消防団員および分団長

柿原 和彦さん

【社会福祉功労】

保護司

梶原 修平さん

古賀 幸子さん

宮川 勝美さん

調停委員

川崎 耕二さん

民生委員・児童委員

太田 勝利さん

太田 三枝子さん

大津 久仁夫さん

大橋 麗子さん

奥苑 和司さん

奥園 紀昭さん

川上 勝行さん

川上 久雄さん

【社会福祉功労】

民生委員・児童委員

木村 テイ子さん

久後 勝幸さん

高口 悅子さん

古賀 なほみさん

古賀 壽子さん

塩塚 康尋さん

竹藤 節子さん

月野 真紀子さん

鳥飼 久子さん

仲野 美子さん

西山 明さん

野田 美智子さん

原口 澄代さん

東 隆也さん

福光 晴一さん

三池 真弓さん

村上 かゆきさん

安元 洋子さん

山下 幸子さん

山下 多鶴子さん

【教育文化スポーツ功労】

学校歯科医

山下 浩昭さん

スポーツ推進委員

古賀 達也さん

塚本 幸子さん

町内公民館長

栗原 重行さん

田中 博仁さん

寺地 耕造さん

令和元年度全国高等学校総合体育大会
柔道競技大会男子個人 100kg級 優勝

森 健心さん

令和元年度全国高等学校総合体育大会
柔道競技大会女子個人 63kg級 優勝

山口 喬良梨さん

第74回国民体育大会水泳競技
少年女子A200m平泳ぎ 優勝

石原 愛依さん

【善行】

多年自ら進んで社会奉仕活動に献身したこと

藤木 賢一さん

順不同

■問合せ 秘書課 ☎41-2503

新型コロナの影響を受けているひとり親世帯を支援するため、給付金を支給します。まだの人は早めに申請を。

▶支給時期 申請時期により異なります。12月11日(金)までに申請をした人へ12月28日(月)に振り込む予定です。

▶最終申請締切 令和3年2月26日(金)まで

■申込み・問合せ 子ども家庭課 子育て支援担当 (☎41-2661)



詳しくはコチラ⇒

令和2年7月豪雨災害

■ 災害支援の特設ページはコチラへ ⇒



01 被災者の見守りや相談支援を行う

「大牟田市地域支え合いセンター」を開設しました

本市では令和2年7月豪雨災害による在宅被災者の見守りや生活再建の相談支援を行う「地域支え合いセンター」を大牟田市社会福祉協議会に委託して開設しました。

生活支援相談員による見守りや巡回訪問などを通じて、各種専門機関等と連携して生活再建を総合的に支援します。

■地域支え合いセンター ☎070-7665-4963 FAX 57-2528
(瓦町9-3 総合福祉センター内)

02 生活必需品の申請は済んでいますか

り災証明書の結果が「全壊、大規模半壊、半壊、準半壊」のいずれかの認定を受けている人には、大牟田市より寝具や台所用品等の生活必需品を給与するため、順次申請書を送っています。

申請書を受け取られた人で、まだ申請していない人は、同封の返信用封筒で送ってください。

■受付期限 12月31日(木)まで
■問合せ 防災対策室 ☎41-2894 FAX41-2893

03 令和2年7月豪雨災害に係る被災家屋の住宅用地の特例について

豪雨災害により被害を受けた居住用家屋を解体した時には、当該家屋が建っていた土地の固定資産税・都市計画税の算定に当たり、住宅用地の特例が継続して適用される場合があります。この適用を受けるには申告が必要です。

■対象 被災家屋が建っていた土地の所有者（共有者を含む）
■対象要件 被災家屋が、原則として2割以上（半壊以上）の被害を受けていること
■特例が継続して適用される期間 令和3年度および令和4年度

※すでに当該土地を住宅用地以外の目的（店舗、事務所、駐車場等）で利用されている場合や、第三者が取得した場合は対象となりません。

■問合せ 税務課 資産税担当 ☎41-2609 FAX41-2552

誰もが性別にかかわらず、生き生きと 暮らせる社会を目指して

第3次おおむた男女共同参画プランの推進状況

本市では、男女が生き生きと暮らすまちの実現を目指して「第3次おおむた男女共同参画プラン(平成30年度～令和4年度)」を策定し、本市のあらゆる分野の施策を男女共同参画の視点で捉え、取り組んでいます。本プランでは、プランに掲げた取り組みの成果を下表にあるような指標を設けてみていくことにしています。プラン実施2年目で成果が見られる項目もありますが、まだ見えていない項目もあります。今後も、市民や事業者の皆さん、各関係機関・団体の方々と課題をともに認識し、連携・協力を図りながら取り組みを推進していく必要があります。



誰もが性別にかかわらず、生き生きと暮らせる社会を目指して、日常生活や社会において、個人でできること、組織や団体でできることを考えてみませんか。

指標項目（プラン目標達成のための指標）	令和元年度	目標 (R4年度)
仕事と家庭の調和がとれていると回答した市民の割合	39.5%	44.0% <small>(※1)</small>
市の審議会における女性委員の割合	32.8%	42.0%
社会全体の中で、「男女の地位が平等である」と回答した市民の割合	16.2%	40.0%
市職員における管理職（主幹級以上）に占める女性職員の割合	8.5%	15.0% <small>(※2)</small>
「男は仕事、女は家庭」という考え方について「同感しない」「どちらかといえば同感しない」と回答した市民の割合	68.5%	65.0%

(※1) 大牟田市子ども・子育て支援事業計画に基づく目標値（令和元年度）

(※2) 大牟田市特定事業主行動計画に基づく目標値（令和2年度）

世界に大きく遅れている日本

経済、政治、教育、健康の分野で男女格差を測るジェンダーギャップ指数では、日本は総合で153カ国の中位121位という順位です。男女共同参画社会では、日本は世界に大きく遅れをとっています。

アイスランド	1位
ノルウェー	2位
フィンランド	3位
イギリス	21位
アメリカ	53位
中国	106位
韓国	108位
日本	121位

2019年12月 世界経済フォーラム

男女共同参画審議会の市民委員を募集します

▶対象 市内に居住または通勤・通学する20歳以上の人（令和3年1月1日現在）で、男女共同参画社会づくりに理解と意欲があり、平日の日中に審議会（年に3～5回程度）に出席できる人・若干名（市職員、市議会議員、本市の審議会等の委員を3つ以上兼任している人は除く）

▶任期 令和3年4月1から2年間

▶募集期間 12月1日（火）～28日（月）

▶提出書類 住所、氏名、生年月日、性別、活動歴（公的な委員会や社会・地域活動等）、男女共同参画社会づくりへの意見（A4サイズ800字程度）を郵送、FAX、メールまたは直接、人権・同和・男女共同参画課へ

〒836-0862 原山町13-3 ☎41-2611 FAX41-2869

メール e-zinkendowadanzyo@city.omuta.fukuoka.jp